

今月の寺ともさん ^{かも}鴨 ^{ゆうき}優紀 さん



今月の寺ともさんは、鴨優紀さんです。鴨さんは、高松市内の大型ショッピングモールで、ジャムやワインそしてジェラートその他の食品を販売するお店で、今年の6月から働き始めました。ショッピングモールが主催するお仕事相談会に参加したことがキッカケになったそうです。店長さんから直々に誘われて背中を押されたそうです。それで決断はしたものの、お店の営業は、朝の10時～夜の10時まで。その間、鴨さんの出番は、平日は午後からの9時間と土日の朝からの9時間です。休憩をはさんでいてもなかなか骨が折れます。まず最初に必死で取り組んだのは、包装紙で品物やギフトを包む練習です。包装紙がシワシワにならないように丁寧に包みます。ジェラートだけでも15種類以上取り扱っていて、商品名を覚えるだけでも一苦勞です。そんな中でも、「また来たよ」と言ってマイスプーン持参でジェラートを食べに来る年配の女性や「一人で大変だね」と声をかけてくれるカップルもいて、お客さんの温かさや優しさに励まされています。常に気を配っているのは、お客さんに喜んで満足してもらえよう、綺麗に手早く仕上げるよう心掛けることです。その甲斐あってかお店の先輩からも仕事を任せられ、ポップを書いてみると実際に興味を持ってもらえたりして、俄然モチベーションが上がります。今後の抱負は、どんなに忙しくなっても楽しく勤務し、お店の顔になることだそうです。どこのお店か分かる方は、どうぞご来店下さい。

***** **ご自慢のペットちゃん** *****



名前：優悠
性別：♂
お年：15歳程
種類：シーズー
好物：鰹節をふりかけたもの
苦手：小さい子・大型犬
住所：宮本さん宅(和泉市)
性格：内弁慶

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

エピソード：我が家では、我が天下の優悠です。奥さんとお義母さんが「ユーユー」の響きに漢字をあてて命名しました。宅配便の方に我が家では吠えても、散歩のときに会うと知らんぷりです。ちゃんと番犬としてのお仕事を全うしています。年齢とともに甘えん坊になり、抱っこをねだります。飼い主の宮本さんが視界から消えると、力のあらん限り吠えまくるとか。なので二階で寝ていると、起こしにくるほど飼い主さんが大好きです。

***** **総代さん便り** *****

総代の松本です。九月に老人会朗読メンバーで近くのグループホームを訪問しました。20名位の方達の前で、北原白秋の詩を朗読し、歌を歌い、紙芝居をしました。一緒に歌を歌っているうちに観客の皆様から感動の涙をいただき、こちらも感動しました。自分達で朗読するだけでなく、人の前で発表すると、やる気が出て声も大きくなり心も入って身体が活性化します。年を重ねてくると、毎日が単調になり泣いたり笑ったりすることが少なくなりがちですが、色々工夫して感動のある、そしてまわりの人に感動を与えられる日々を過ごしたいと思います。

